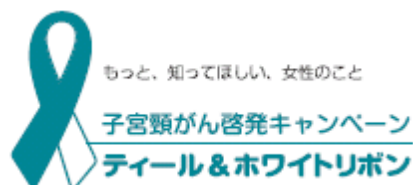


【プレスリリース】



- ティール&ホワイトリボンプロジェクト事務局
NPO 法人がんサーネットジャパン内
〒113-0034 文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2F
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073
- ホームページ：http://www.sikyukeigan.net/
- メール：office@sikyukeigan.net

平成 25 年 6 月 6 日

報道機関・関係者 各位

NPO 法人がんサーネットジャパン
理事長：岩瀬 哲

子宮頸がん啓発ティール&ホワイトリボンプロジェクトは、 婦人科がん患者支援事業への取り組みを強化いたします

子宮頸がん疾患啓発に取り組むティール&ホワイトリボンプロジェクト（東京都文京区、NPO 法人がんサーネットジャパン内プロジェクト、以下 TWR）は、いままで子宮頸がんの予防啓発、疾患啓発、患者支援に取り組んで参りましたが、このたび、子宮頸がんに限定しない婦人科がんの患者支援活動に関する新たな取り組みを開始しました。

1. 婦人科がんセルフヘルプグループ COGS.net

各地で活動している婦人科がんのグループがよりよい活動を推進するため、活動や運営方法などを情報交換するネットワーク COGS.net（Cancer Of Gynopathy Self-help group Network）：コグス・ネット を立ち上げました。

2. 婦人科がんセルフヘルプグループ育成支援のための助成金交付事業

婦人科がんセルフヘルプグループを全国各地において育成するために、COGS.net の登録団体に対し 1 年間 5 万円を限度に助成します。

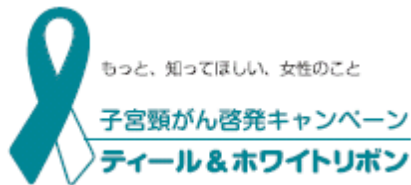
3. 地域での婦人科がんセルフグループ立ち上げから独立までの運営サポート事業

婦人科がん体験者のセルフヘルプグループへのニーズに応えるため、本領域での豊富な経験と実績をもつ認定 NPO 法人オレンジティに「出張おしゃべりルーム」の運営委託をしています。

*なお、これまで実施してきた「お茶ノ水おしゃべりルーム」も引き続き、運営して参ります。
各内容の詳細は Web サイトでご確認ください。http://www.sikyukeigan.net/

本リリースに関するお問い合わせ
NPO 法人がんサーネットジャパン内
ティール&ホワイトリボンプロジェクト担当：川上・古賀

【プレスリリース】



- ティール&ホワイトリボンプロジェクト事務局
NPO 法人がんサーネットジャパン内
〒113-0034 文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2F
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073
- ホームページ：http://www.sikyukeigan.net/
- メール：office@sikyukeigan.net

また、あわせて、女性のがん患者支援の主旨で、2013年6月17日（月）14時より、株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：鈴木 弘樹氏、以下、同社）にご協力いただき、ポーラ ザ ビューティ 銀座店（銀座1丁目：中央通り沿い）にて、**がん治療中の女性に配慮したメイクを実践し、キレイを写真に記録する「プラチナ・メイク&フォト」イベントを開催いたします。**

ポーラ銀座店では、6月をTWR 応援月間とし、6月10日～30日までの間、店舗ビルの壁面全体のティール&ホワイトリボン・ライトアップやスキンチェックに応じた寄付などのキャンペーンを展開予定です。この応援キャンペーン期間中に開催される「プラチナ・メイク&フォト」イベントは、同社がTWRからの応援要請を受け、女性のがん患者支援のためにできることの第一歩として、TWRと共同で、認定NPO法人オレンジティの協力を得て企画したものです。



今日のキレイを明日の希望に！がん治療中の女性への「プラチナ・メイク&フォト」イベント概要

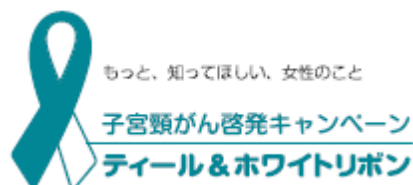
- 日時：2013年6月17日（月）
 - ・メイクセッション／14:00～16:00
 - ・フォトセッション／16:30～18:30
- 場所：
 - ・メイクセッション／ポーラ ザ ビューティ 銀座店（中央区銀座1丁目）
 - ・フォトセッション／ホテルモントレ ラ・スール銀座
- メイク担当：山崎多賀子（美容ジャーナリスト・乳がん体験者）・荻野和子（株式会社ポーラ アンチエイジング美容研究室・フェアリー ジャパン POLA 美容コーチ）
- 参加がん体験者：4名（40代～50代婦人科がん体験者）
- カメラマン：村山良（ポートレート・フォトアーティスト）

TWRは、「プラチナ・メイク&フォト」イベントを通して、治療による肌のトラブル、脱毛等で外見の悩みの多いがん治療中の女性を、メイクの力でキレイに・元気にするだけでなく「キレイ」をプロカメラマンにより写真にキープすることで、その場だけで終わらないキレイを応援します。また、今後も引き続き、がん治療中の女性でも、女性として気軽にメイクやエステを楽しめる環境づくりのために必要なことを考えて参りたいと思います。

*会場の都合がございますので、当日の取材をご希望の方は、予めご連絡をくださいますよう、お願いいたします。また、当日の取材目的以外でのご参加はご遠慮ください。

本リリースに関するお問い合わせ
NPO 法人がんサーネットジャパン内
ティール&ホワイトリボンプロジェクト担当：川上・古賀

【プレスリリース】



- ティール&ホワイトリボンプロジェクト事務局
NPO 法人がんサーネットジャパン内
〒113-0034 文京区湯島 1-10-2 御茶ノ水 K&K ビル 2F
電話：03-5840-6072 ファックス：03-5840-6073
- ホームページ：http://www.sikyukeigan.net/
- メール：office@sikyukeigan.net

■「ティール&ホワイトリボンプロジェクト」について

子宮頸がんに特化した疾患啓発のため、2008年の夏、患者団体と患者支援団体らで協働キャンペーンとして開始し、子宮頸がんの予防・検診・治療に対する正しい知識を普及・啓発し、日本における子宮頸がん罹患者数、死亡者数を減らすとともに、子宮頸がんになっても、その人らしく生きていくことを支援する社会を実現することをビジョンに掲げ、活動してきましたが、2013年1月より、すべてのがん啓発に取り組む NPO 法人がんサーネットジャパンのプロジェクトとして、新たなフェーズへ向け、再起動いたしました。認定 NPO 法人オレンジティの理事長で子宮頸がん体験者の河村裕美氏をプロジェクト・エグゼクティブ・アドバイザーに迎え、子宮頸がん体験者の視点から、「なぜ、子宮頸がんを予防してほしいのか」を伝え、予防だけに特化せず患者支援活動にも取り組み、活動しています。

【ティール&ホワイトリボンとは？】

乳がん疾患啓発のためのピンクリボンがあるように、子宮頸がん疾患啓発のシンボルとして、海外（主として米国）では、このティール&ホワイトリボンが使われています。ティールとは、小鴨（こがも）の首筋あたりの色を表したものです。

■NPO 法人がんサーネットジャパンについて

活動は 1991 年二人の医師により米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布したことに始まります。その後、各種がん患者向け書籍の出版、NCI キャンサーファックスの翻訳提供（現在終了）、NCI PDQ の翻訳 Web 公開（現在更新終了）、電話・手紙・メール・ファックスでの「セカンドオピニオンコール」等のサービスを提供してきました。

2002 年には、東京都より NPO 法人格を取得し、同年、がんサーネットジャパンホームページが日経インターネットアワードを受賞。2007 年 1 月からは組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療情報の発信、がん医療セミナーの開催、がん情報教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっています。ホームページ <http://www.cancernet.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ
NPO 法人がんサーネットジャパン内
ティール&ホワイトリボンプロジェクト担当：川上・古賀